

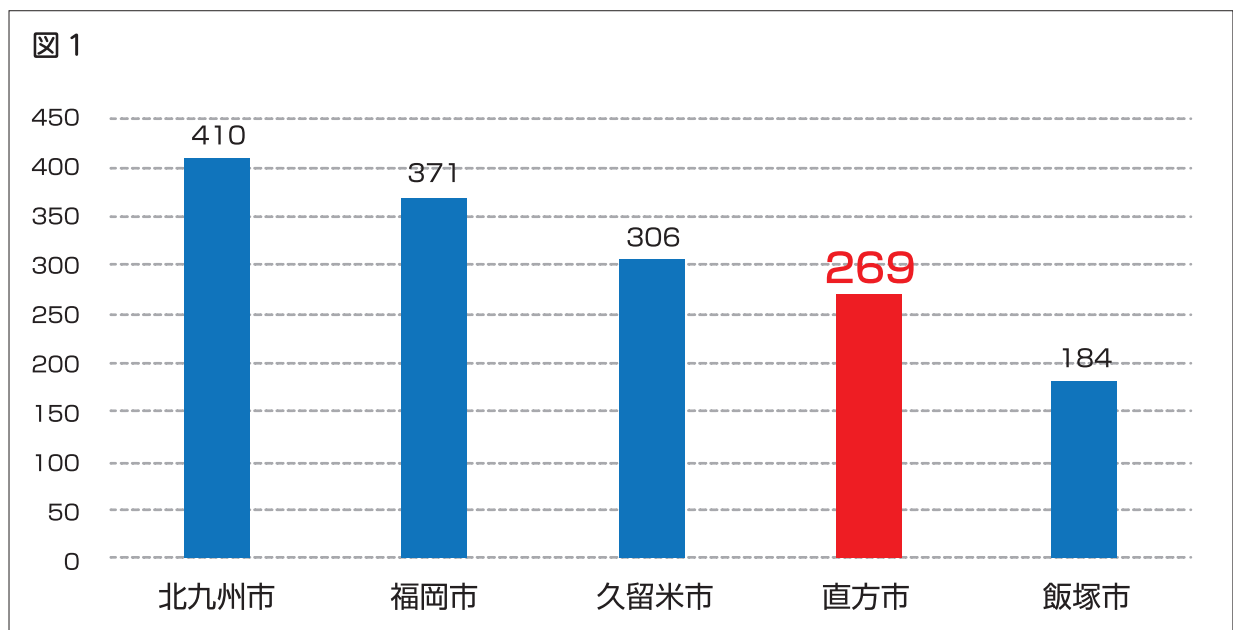
はじめに

「地域でささえあう 高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくり」を基本理念に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援体制整備に取り組んでいます。

その中で、通いの場は介護予防の重要政策として位置づけられています。スポーツ関係・ボランティア・趣味関係のグループ等への社会参加の割合が高い地域ほど、転倒や認知症、うつリスクが低いことが分かっています。平成26年度から元気ポイント事業が始まり、現在の登録団体は294団体（令和6年7月末時点）、参加人数は3,080人（令和6年3月末時点）と、当市の高齢者全体の16.7%が参加しています。通いの場への参加率について、国は8%と目標設定していますが、当市では目標数値の2倍を達成しています。また、令和5年度の指標ですが、高齢者の通いの場の多さについて、県内で4番目に多い市であることが分かっています（図1）。

新たに元気ポイントに登録された団体を含め、情報開示をしても良いと回答いただいた団体について、小学校校区ごとにまとめています。ぜひ、お家の近くで同じ趣味を持つ仲間同士、楽しく活動に参加してみましょう。まずは元気ポイントカードを作ってポイントを貯めて、健診を受けて、2000円分の商品券をもらってみませんか？詳しくは、直方市高齢者支援係（45ページに記載）へご相談ください。

令和5年度 高齢者のサロン活動



出典：福岡県市町村社会福祉協議会便覧（R6.1.1発行）